



つなぐう



つなぐうでは支え合いのまちづくり活動を紹介します

#14

今日も参上！移動スーパー

お店が近くになかったり、以前はあったけれど閉店してしまったり、車を手放したり足腰が不安になってきて買い物が大変になったというお話をよく耳にします。そのようなお悩みを持っていらっしゃる方のところへ車にさまざまな商品を積んでお伺いするのが移動スーパーです。生活支援コーディネーターはお買い物支援として日頃不便を感じていらっしゃる方と移動スーパーをつなぐ役目も担っています。

現在、第2エリアでは宮の沢・平和・福井・西野にスーパーダイイチの商品を搭載した「移動スーパーとくし丸」と福井・西野にコープさっぽろの商品を搭載した「おまかせ便カケル」が毎日のように走っています。（とくし丸は月々金・カケルは火・土）

最近ではICT技術の発展により、インターネットや配達サービスを活用した買い物も可能になりました。それらを手元に利用している方も多くいらっしゃるようですが、移動スーパーは直接自分の目で見て品定めできるという買い物の醍醐味が味わえることも好評の要因の一つです。

他にも余市の大土青果や鈴木フードサービスなどの移動販売があります。



おすすめの商品を
教えてもらえます



左右にたっぷりと
品物を積みます

おまかせ便カケル



商品はぐるりと
一周あります

車の外にも商品
がいっぱい

移動スーパーとくし丸

お問い合わせ先

コープさっぽろ
店舗本部 移動販売事業部
TEL 050-1752-1931
受付曜日：火曜日～土曜日
受付時間：9：00～17：00

お問い合わせ先

TEL 090-7367-5830（担当 さかもと）

私が取材しました

第2層生活支援コーディネーター
（西町、西野担当）

北村 久美子

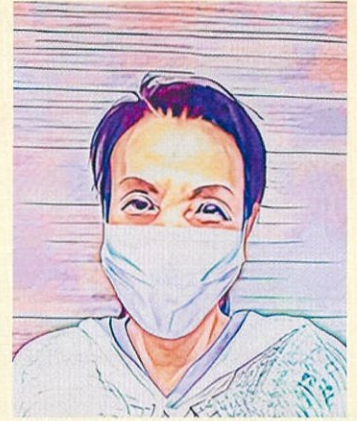


きらりさん
file no. 010

吉原 幸子 さん

地域デビューからほぼ10年

二十四軒東地区の民生・児童委員の吉原幸子さんです。地域の見守り活動はもちろん、COOP二十四軒店で毎月第三水曜日に開催されている地域交流の場「ちょこっと茶屋」で地域のまとめ役として活躍されています。



吉原さんがCOOPに行けば毎回のように地域の方が声をかけてくれます。その社交性のおかげで、地域の方々も励まされているのではないのでしょうか。

★地域活動をはじめたきっかけを教えてください

この地に住んで45年、家庭も作らず仕事一辺倒の日々でしたが、リタイア後、初めて連合町内会の交流会に参加し、福祉部役員のお話を頂いたのが地域デビューの始まりでほぼ10年、その2年後には民生委員・児童委員を委嘱され現在に至っております。

★やってみて良かったと思えることはありますか

何より、社会参加の機会は己が為。又ご近所の皆様と馴染みになる。地域の一員として心強い限りです。月1回のコープ店舗での「ちょこっと茶屋」では、参加の高齢者との会話はもちろん、介護福祉事業所の職員さん達と会い、高齢者からの相談事を繋ぐ場にも役立っています。

★今後目指すところはありますか

西区の環境キャラクター“さんかくやまべ”をモチーフに健康体操があります。“エコロコやまべ誰でも体操”ですが、その体操の普及員養成講座を昨年受講し、地域のイベントでの披露や児童会館での体操応援隊に保健福祉課から声を掛けて頂きました。可愛いやまべ君に子どもたちは大喜び。着ぐるみと一緒に写真撮影が大人気でした。高齢者対象だけではなく児童生徒への普及の機会がもっとあれば！と思います。

私が取材しました

第2層生活支援コーディネーター
(八軒、八軒中央、琴似二十四軒、山の手担当)



庄司 美智子

発寒福寿会

発寒福寿会 連絡先
Tel : 011-663-1003

今年で創立60周年を迎える発寒福寿会は、発寒福祉会館を拠点に長年にわたり心のふれあいの場として親しまれています。麻雀やパークゴルフなどの活動の他、健康維持や交通安全に関する出張講話なども開催されており、地域の暮らしに欠かせない交流拠点として幅広く活動されています。取材に伺った日は近年主流となっている健康マージャンが行われており、参加者はそれぞれの卓を囲んで純粋に対局を愉しんでいらっしゃいました。現在約60名が在籍しており、新しい仲間をお待ちしています。参加希望の方は是非お気軽にご連絡ください。



発寒福祉会館

<主な活動内容>

- パークゴルフ倶楽部 (5月～10月 鉄興公園：月曜日午前 月3回)
- 麻雀倶楽部 (発寒福祉会館：木曜日午後 月3回)
- 茶道倶楽部 (はっさむ地区センター：水曜日午前 月1回)
- うたごえ倶楽部 (11月～4月 発寒福祉会館：木曜日午前 月1回)

私が取材しました

第2層生活支援コーディネーター
(発寒、発寒北担当)



緑川 洋平

第1層生活支援
コーディネーター

木本 舞
です

今年の夏はパリオリンピックに沸いた熱い夏でしたね！涼くなると感じる間もなく、一気に寒さがやってきました。冬を乗り切るためにいろいろと準備をしなければいけないですね。

生活支援体制整備事業は、地域の高齢者の日常生活のちょっとした困りごとの解決に向けて地域・企業・団体と一緒に考え取り組みを進めていく事業です。地域の皆さんの声を拾い上げ、また、一緒に取り組みを進めていく仲間を増やしながら活動を進めていきます。西区における支え合いの地域づくりに向けてご協力よろしくお願いたします。

1層コーディネーター
へのお問い合わせ先

札幌市西区社会福祉協議会

〒063-0812 札幌市西区琴似2条7丁目西区役所1階 TEL 011-641-6996 FAX 011-611-6620



第2層生活支援コーディネーター

生活支援体制整備事業は、介護保険法の地域支援事業に位置付けられ、地域の高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らせるよう、支え合いの体制を整える役割をもっています

教えてください

- ◆地域の素敵な取り組み
- ◆ちょっとした困りごと
- ◆まちづくりアイデア

みんなでいっしょに
考えよう

住民や各機関と連携した
話し合いの場づくり

応援しましょ

支え合いの
ボランティア活動

受託法人

発行・お問い合わせ先

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

札幌市北区新琴似1条7丁目1-14 (地域交流拠点ピリカ内) TEL 011-792-5524 FAX 011-792-6001